

〔指定管理者制度導入施設〕〔A調書〕

事業評価調書〔途中評価〕（令和5年度）

1. 施設の名称等

施設名称	田平公園、平戸公園
所在地	平戸市岩ノ上町、平戸市田平町

事業所管	土木部	都市政策課
課（室）長名	田坂朋裕	

総合計画上の位置づけ	基本戦略	3-2	地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る
	施策	5	特色ある文化資源・スポーツによる地域活性化
	事業群	③	スポーツによる地域活性化

2. 施設の概要

設置年月日	昭和 52 年 4 月 2 日（平戸公園） 昭和 54 年 4 月 1 日（田平公園）						
設置法令等	都市公園法第2条の2（昭和31年4月20日）						
設置目的	都市環境の改善、都市の防災性の向上、生物多様性の確保、レクリエーションや交流の場として公共の福祉に寄与する。						
利用対象者等	開園日：常時 駐車場開場時間：8時30分～22時00分 利用対象者：県民等						
施設内容	<p>平戸公園 面積（開設面積）144,000㎡ 建物（展望所）199.1㎡ 駐車場（2箇所93台） ふれあい広場、運動広場、展望広場、花園広場、海浜広場、児童遊戯コーナー、展望台</p> <p>田平公園 面積（開設面積）199,259㎡ 建物（休憩所）471.36㎡ 駐車場（5箇所358台） 運動広場、テニスコート、ゲートボール場、子供遊戯広場、花のステージ、展望台、自由広場</p>						
施設の利用料金体系	<p>平戸公園 有料公園施設なし。入場、駐車場については無料。</p> <p>田平公園 有料公園施設は指定管理者が定める利用料金による。入場、駐車場については無料。 運動広場、テニスコートは共に専用利用のみ、時間単位で設定。また、一般と高校生以下、平日・休日 で区分して料金設定（時間単位：200円～660円）。照明料金は別料金。</p>						
類似施設の設置状況		県立西海橋公園	県立総合運動公園	県立平戸公園	県立田平公園	県立百花台公園	
	R4年度末供用面積	367,942㎡	306,561㎡	144,000㎡	199,259㎡	446,362㎡	
	R4年度年間利用者数	470,894人	976,766人	122,785人	205,838人	427,136人	
	指定管理者制度導入	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	
	R4年度利用料金収入	4,017千円	93,586千円	2,743千円		2,615千円	
R4年度指定管理料	32,796千円	125,648千円	37,896千円		33,255千円		
県 予 算	区 分 (単位：千円)		令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (計画)
	財源	国 庫	0	0	750	0	0
		その他（ 使用料 ）	2,625	3,383	2,413	3,306	2,100
		一般財源	35,198	35,826	35,556	35,701	35,781
	事業費＜A＞		37,823	39,209	38,719	37,896	37,881
	内 訳	管理運営負担金	37,594	39,209	37,911	37,896	37,881
		その他（ 備品 ）	0	0	58	0	0
		人件費＜B＞	795	782	779	768	771
合計＜C=A+B＞		38,618	39,991	39,498	38,664	38,652	
単位あたりコスト		9	13	14	11	12	
(説明)	「当事業における平戸公園・田平公園利用者100人あたりの費用」 = C ÷ (平戸・田平公園利用者数＜単位：100人＞)						

3. 指定管理者の概要

指定管理者の名称等	《所在地》	諫早市宇都町27番1号				
	《名称》	一般社団法人長崎県公園緑地協会				
	《代表者氏名》	代表者 大久保 潔重				
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日					
業務	①施設（設備）の維持・修繕等 ②公園の管理運営に関する苦情等への対応及びその処理 ③公園利用に関し発生した第三者の事故等への対応（第三者への賠償を含む。） ④アンケート調査等により利用者の満足度、意見等を把握する業務 ⑤公園内で災害が発生した場合の緊急措置対応 ⑥公園の利用促進、公園を利用するスポーツの普及及びイベントの企画等に関する業務 ⑦貸与備品の保守・管理に関する業務 ⑧その他都市公園の管理運営に関する業務で、基本協定により長崎県が実施すると定めている業務及び基本協定に定めがない業務で長崎県と指定管理者が協議して指定管理者が実施すると決定した業務					
利用料金制	■ 導入済	未導入	選定方法	■ 公募	非公募	

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	① 公園利用者数（平戸公園）		② 公園利用者数（田平公園）		③ 有料公園利用者数（田平公園のみ）		④ 管理瑕疵による事故発生件数		（目標値の根拠） 直近3ヵ年度実績の平均値を目標とする。					<令和5年度実施における変更点>							
	実績		実績		実績		実績		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（計画）	令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（計画）			
	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位													
①	a 目標値	人						192,681	190,539	162,962	136,183	115,280									
	b 実績値	人					185,495	114,341	108,715	122,785											
	c 達成率b/a	%					96	60	66	90											
②	a 目標値	人					212,850	221,278	210,697	192,215	186,630										
	b 実績値	人					228,595	182,392	171,660	205,838											
	c 達成率b/a	%					107	82	81	107											
③	a 目標値	人					30,949	30,519	27,269	25,189	25,075										
	b 実績値	人					29,831	22,307	23,430	29,487											
	c 達成率b/a	%					96	73	85	117											
④	a 目標値	件					0	0	0	0	0	0									
	b 実績値	件					0	0	0	0	0	0									
	c 達成率b/a	%					100	100	100	100											
指定管理者の収支状況	事業計画 (R4)		令和元年度 (実績)		令和2年度 (実績)		令和3年度 (実績)		令和4年度 (実績)		令和5年度 (計画)										
	(千円)	実績-計画																			
利用料金	2,015	729	1,997		1,778		1,995		2,744		2,030										
県負担金	37,896	0	37,594		37,926		37,911		37,896		37,881										
その他	660	1,061	424		372		1,297		1,721		660										
収入計a	40,571	1,790	40,015		40,076		41,203		42,361		40,571										
支出b	40,571	▲ 116	39,869		40,600		37,852		40,455		40,571										
うち人件費	8,496	1,843	10,426		12,191		11,060		10,339		8,495										
収支a-b	0	1,906	146		▲ 524		3,351		1,906		0										
配置職員数 (人)	常勤	1	0	常勤	1	常勤	1	常勤	1	常勤	1	常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1
	非常勤	1	0	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1	非常勤	1

※この収支は指定管理者が行う管理運営にかかるものであり、この他に県が直接負担したのものとしては、「2. 施設の概要」の「県予算」の「その他」がある。

5. 令和4年度事業の実施状況・実績の検証

計 画	実 績
<p>管理運営の状況</p> <p><指定管理者実施分></p> <p>①日常巡視、定期巡視、特別巡視は、令4年度実施計画書に記載の計画により実施する。</p> <p>②維持・管理作業は、令和4年度実施計画書に記載の計画により実施する。</p> <p>③防犯対策・事故防止対策は、令和4年度実施計画書に記載の関係マニュアル等に基づき実施する。</p> <p>④事故等の緊急対応は、令和4年度実施計画書に記載の危機管理対応図により対応する。</p> <p>⑤令和4年度実施計画書に記載の研修を実施、又は受講する。</p> <p>⑥公園の有効活用のため、各種自主事業・イベントを実施する。</p> <p><県実施分></p> <p>①シェルター改修</p> <p>②遊具改修</p> <p>③土留め柵設置</p>	<p><指定管理者実施分></p> <p>①令和4年度事業計画書に記載の実施工数のとおり実施されている。 大雨・台風時には特別巡視を行い、県に対して適宜状況報告を行った。</p> <p>②令和4年度事業計画書に記載の実施工数のとおり実施した。</p> <p>③管理者が定める「施設点検マニュアル」、「遊具点検マニュアル」、「施設保全マニュアル」等により点検を行うとともに、日常巡視の際に迷惑行為・禁止行為がみられる場合は注意指導を行った。また、警察官の定期巡視のほか、夜間の巡視は警備会社へ依頼し、防犯対策を行った。事故防止対策として、園内に入る管理車両低速走行の励行及び工事車両が進入する場合の安全指導実施等を行った。イベント等で駐車場を使用する際は、専門の整理員を配置してもらうよう関係機関に依頼した。</p> <p>④令和4年度に管理瑕疵による事故の発生はなかった。</p> <p>⑤以下の研修会等を実施、又は受講 【開催研修会等】 ・遊具の安全に関する講習会(協会本部で受講) ・救命応急手当(AED取扱い)講習会 【新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった研修会等】 ・樹木管理研修会 ・運動施設管理研修会</p> <p>⑥次のような事業・イベントを実施した。 【実施イベント】 ・フォトコンテスト ・ミニ門松づくり体験教室 ・地元農業高校と提携し、花壇を計画的に整備 ・保育園児に大根堀りの野外体験学習 ・釣り大会(協力) ・田平公園さくらまつり ・光のフェスタ2022 ・平戸海道渡海人祭り(後援) ・ひらどツデーウォーク(後援・協力) 【新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となったイベント】 ・子供会球技大会(共催) ・たびら夏まつり(協力)</p> <p><県実施分></p> <p>①シェルター改修</p> <p>②遊具改修</p> <p>③土留め柵設置</p> <p>④ベンチ更新</p>
検 証	
<p>新型コロナウイルス感染防止対策に伴い、実施計画にあるイベントの一部を実施できなかったが、維持管理計画に基づいた園内の清掃及び施設の点検・維持管理業務が確実に実施されているため、公園の安全で快適なサービスが提供された。また、管理瑕疵による事故は発生しておらず、目標を達成している。</p>	

収支計画・実績

<指定管理者実施分>

(単位：千円)

収支の状況

主な項目	計画	実績	増減理由・収支改善の取り組み等
収入 a	40,571	42,361	
うち利用料金収入	2,015	2,744	有料施設利用者増に伴う増
うち県負担金	37,896	37,896	
うちその他収入	660	1,721	電気代・燃油高騰対策に伴う負担金による増
支出 b	40,571	40,455	
うち人件費	8,496	10,339	植栽管理・電気設備点検等管理の本部職員の派遣による増
うち賃金	11,666	6,258	作業員数不足に伴う減
うちその他	20,409	23,858	電気燃油高騰、物価高騰に伴う消耗品・修繕費・支払手数料の増
収支 a-b	0	1,906	

検 証

収入増の要因は、主に県からの電気代・燃油高騰対策に伴う負担金による収入増である。
支出減の要因は、人件費、消耗品、修繕費、支払手数料の支出増はあったものの、作業員の確保ができず賃金が減額となり、支出合計額は減となった。

指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価

B

(説明)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部イベントを中止したのものもあるが、施設は感染対策を行った上で利用できており、本事業で設定している成果指標のうち有料施設の利用数は目標を達成できたが、公園利用者数は目標を達成できなかった。

しかし、事業計画書に記載されている各事業について、感染対策のうえ実施しており、管理・運営による利用者サービスは向上しており、指定管理者制度の導入効果を踏まえた平戸公園及び田平公園の設置目的は達成されているものと認められる。

6. 令和5年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容

- ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、情勢に見合った公園の管理運営を行う。
- ・地元自治体、関係団体、住民との意見交換を積極的に行い、平戸・田平公園が地域により有効活用されるような取組を推進する。
- ・イベント開催時は地元企業とタイアップを図り協賛金等による収入増を図り、イベント内容の充実を進める。

7. 令和5年度事業の評価

※評価区分 (a : 行われている、b : 一部行われていない、c : 行われていない)

視点	評価	判定理由
指定管理者の行う管理運営等に関する評価	a	管理運営に関する各種マニュアルに基づき実施する計画である。
・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。	a	公共予約システムによる有料施設運用を行う計画である。
・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。	a	職員に各種研修を受講させるなど、資質の向上を図り、サービス向上に努める計画である。
・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。	a	作業などマニュアル化されている。また、緊急時の対応体制整備も適切である。
・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。	a	競技団体への働きかけを行い、有料施設の利用促進を図る計画であり、多目的な使用を促進する計画となっている。
・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。	a	イベント時にボランティアスタッフを増員したり、枝葉を堆肥にリサイクルするなど、コスト削減が図られている。
・経費節減に向けた取り組みが行われているか。	a	
(その他の観点)		

	視点	評価	理由
施設の在り方についての評価	必要性 ・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	■ a. 薄れていない b. 一部薄れている c. 薄れている	新型コロナウイルスの影響もあり、公園利用数は減少したものの、安定した利用実績があり、本公園における県民等のニーズは薄れていない。
	・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適應しているか。	■ a. 適應している b. 一部適應していない c. 適應していない	当公園は、希少な公共空間及び競技施設（有料）並びに遊戯施設を併せ持ち、地域のニーズに応える施設である。
	・市町または民間に移管・移譲することが適当（可能）ではないか。	a. 適当（可能）でない ■ b. 一部適当（可能）でない c. 適当（可能）である	県立都市公園は、ひとつの市町の住民の範囲を超えた広域的利用をされる公園と位置づけて整備している。
	効率性 ・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	■ a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない	設置後相当な年数を経た施設であるが、安定した利用者数を確保できており、本公園における県民ニーズは薄れていない。
	・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	■ a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる	従来に比べても、十分な活動結果が得られている。
有効性 ・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。	■ a. なっている b. 一部なっていない c. なっていない	イベントの誘致や大会の開催に協力し、県民等に交流の場を提供できている。	
・事業効果をさらに上げる余地はないか。	a. 余地はない ■ b. 一部余地がある c. 余地がある	利用者数の増加を図るため、ホームページの内容をさらに充実させ、情報を発信していくよう努力する。	
<p>（その他の観点） 田平公園（運動広場、テニスコート）は、平戸市の指定緊急避難場所であり、また、ドクターヘリの離着陸場所としても利用されており、周辺地域の防災や救命活動を行う上で重要な施設である。</p>			

8. 令和6年度事業の実施に向けた方向性

区分	現状維持	改善	移管	廃止
<p>（説明：令和6年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度で指定管理者の指定期間が終了するため、公募により次期指定管理者の選定を行う。 ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、各種団体と協力し施設利用者数の回復、公園の利用促進を図っていく。 ・イベント情報や施設状況を発信し利用者の増加につなげる。（継続実施） ・イベントに関しては、新聞チラシ、市の行政無線で情報発信を行い、来園者、利用者の増加につなげる。（継続実施） ・日々の巡回や定期点検を徹底し、安心安全で快適な公園をつくることで、利用者サービスの向上につなげる。（継続実施） 				